令和 4 年度の事業報告

NPO 法人木の子クラブ我孫子

1. 事業の成果

令和4年度は指定共同生活援助(グループホーム「ライムの木」)と指定生活介護(我孫子 障害福祉サービス事業所「ひの木」)の2つの事業を行い、特段の問題もなく利用者数は表1 に示すように推移した。

共同生活援助の利用者の男女別、障害区分別、年代別は表 2~表 4、 生活介護の利用者の男女別、障害区分別、年代別は表5~表7の通りである。

表1 令和4年度の利用者数

サービス名 施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
共同生活援助ライムの木	利用者数	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	12	12	132
	開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	28	31	364
ブームのパ	のベ人日	300	310	330	341	341	330	341	330	341	330	336	372	4,002
	利用者数	17	17	17	17	17	16	15	15	16	15	16	18	196
	登録者数	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18	19	20	217
生活介護	開所日数	20	19	21	20	18	20	20	20	20	18	18	21	235
生活 八歳 ひの木	のベ人日	340	323	357	340	306	320	300	300	320	270	288	378	3,842
	実のべ人数	257	255	294	274	256	255	255	247	253	224	240	268	3,078
	実利用者数	12.9	13.4	14.0	13.7	14.2	12.8	12.8	12.4	12.7	12.4	13.3	12.8	13.1
	参加率	75.6%	78.9%	82.4%	80.6%	83.7%	79.7%	85.0%	82.3%	79.1%	83.0%	83.3%	70.9%	80.4%

(登録者数とは施設利用契約数、利用者数とは月1回以上利用した人数)

【新型コロナウィルス感染症対策】

感染予防対策として、前年度に引き続き換気の徹底、マスク着用の徹底、飛沫防止フィル ターの活用、手洗いの励行等の基本的対応策の徹底を図った。特に、換気においては、スタ ッフ、利用者全員で役割を分担し、日々の活動や業務の中に組み入れた。

コロナワクチン接種についても前年度に引き継つづき、申込み手続きの支援を通じて、全員 が第4回目、第5回目の接種を受けることができた。現在まで事業所内の感染を出すこと なく推移している。

表 2~4 (共同生活援助の利用者分布)

表 5~7 (生活介護の利用者分布)

表2

	男	7		
共同生活援助	女	5		
	合計	12		

表3

区分5	0
区分4	4
区分 3	8
区分 2	0
合計	12

表4

60代	4
50代	3
40代	5
合計	12

表5

	男	12
生活介護	女	8
	合計	20
表6		

区分 5	3
区分4	6
区分 3	11
区分 2	0
合計	20

夷7

137				
60代	4			
50代	10			
40代	5			
30代	1			
合計	20			

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

				,,, , , ,	- 4 115 -
		実施	実施	従事者	受益対象者の
事業名	事業内容	日時	場所	の人数	範囲及び人数
(1)	利用者の生活基盤と	R4/4/1~R5/3/31	市内	8名	ク゛ルーフ゜ホーム
GH 運営事業	して、ホーム、食事、 生活、金銭管理を提供		ク゛ルーフ°		入居者 12人
定款第5条①,⑤	しサポートを行う。		ホーム		
(2)	利用者の生活基盤の一つとして、日中の居	R4/4/1~R5/3/31	市内	6名	生活介護
生活介護事業	場所を提供しサポー		施設		利用者平均
定款第5条①,⑤	トを行う。				13.1名/日
					延べ 3078 人
(3)	既存のホームページ	R4/4/1~R5/3/31	市内	4名	HP 更新
普及啓発事業	の活用及び新規に facebook ページを開		施設		facebook ペー
定款第5条②	設し活動内容を紹介				ジ開設
	する。また利用者が主				\ \ \ +D = \
	宰する自助グループ				バルーン会報発
	の会報発行を支援し				行3回
	活動内容を紹介する。				
(4)	地域との交流イベン	R4/4/1~R5/3/31	市内	3名	自助グループ
地域交流事業	トを企画。		施設		倶楽部バルー
定款第5条③					ンの会員

(2) その他の事業

定款第5条第6項に示す「その他この法人の目的を達成するために必要な事業」については実施していない。

3. 各事業の活動内容

(1) グループホーム「ライムの木」の運営

本年度は 11 人(月平均)が在籍した。食事の提供、金銭管理支援、服薬管理支援、洗濯や掃除などの生活支援、服装の選択、余暇の利用方法の提案などの支援を行った。

また、利用者の体調が不安定になった場合には、医師との相談を勧め、悩み事の相談には個別面談を通じてきめ細かなサポートを行った。

「食事」においては、8人の世話人がシフトを組み、朝食(土日除く)、昼食(隔週水曜のみ)、夕食(毎日)を、それぞれ朝8:00、昼12:00、夕18:00に手作りの食事を提供した。

家庭の味を基本として、肉、魚、麺類など栄養バランスを考慮した多彩なメニューを用意することで、利用者に好評を得ている。

(2) 生活介護「ひの木」の運営)

本施設は20名の定員に対して令和5年3月末日現在20名が登録しており、通所する利用者は1日平均13.1名、参加率は80.4%(前年度比107.3%)であった。

施設では朝礼、体操、昼食、昼寝、各種学習プログラム、終礼などスケジュールに沿って一日を過ごしてもらった。

■ 主な学習プログラム

ヨーガ、フリートーク、くもんを活用した脳トレ、ぬり絵、歯ブラシ教室、利用者自らが 料理の腕を振るう料理イベント、庭園づくり、施設内掃除、お風呂支援、買い物支援、散歩

■ 金銭管理支援

日々の生活費の管理及び月の支出の調整

■ 健康相談、受診同行

看護師による健康相談 (毎週金曜日)、医療との連携による支援

なお、新型コロナ対策により毎月1回実施予定の懇親会及び年1回の懇親旅行の中止を余 儀なくされたことから、代わりに施設内での映画鑑賞、料理イベント、散歩などを積極的に 行った。

(3) 普及啓発事業

■ ホームページの定期更新等を行うとともに、法人用 facebook ページを立ち上げ、散歩や料理イベントの日々の活動を細かく紹介した。

ホームページ http://kinoko-abiko.life.coocan.jp/

Facebook https://www.facebook.com



- 我孫子市社会福祉協議会のボタンティア市民活動相談窓口「テトリア」に依頼し、ボランテイア活動の募集を行った。本年度は、延べ75名を受け入れ、調理助手として協力いただいた。
- 施設利用者が中心メンバーとなる自助グループ「倶楽部バルーン」の活動 (DVD 鑑賞、季節のスイート試食会等)を支援した。
- 本年度に倶楽部バルーンが発行した会報「倶楽部バルーンだより」は、以下のとおりである。

「倶楽部バルーンだより(2022 年 6 月 26 号)」発行 「倶楽部バルーンだより(2022 年 11 月第 27 号)」発行 「倶楽部バルーンだより(2023 年 4 月第 28 号)発行







以上